

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00062)

施策	27	多様な文化・芸術の振興と多文化交流の推進
目標	08	文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち
施策担当課	文化・交流課	関係課 区民生活部管理課

施策目標
 誰もが気軽に文化・芸術に親しめる環境が整い、多様な文化が育まれています。幅広い世代や異なる文化の民が文化を共有し、社会への理解を深め、平和都市宣言をうけ、多様な文化が育まれています。創造され、多くの区民が文化を共有し、社会への理解を深め、平和都市宣言をうけ、多様な文化が育まれています。子どもたちの平和を希求する心が育まれています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業の実施回数	指標名(1)	過去1年間に1回以上、文化・芸術鑑賞をした区民の割合(オンライン配信含む) 区民意向調査による【区民】
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(2)	文化芸術活動助成金事業件数	指標名(2)	国際・国内交流事業参加者数
算式・指標説明		算式・指標説明	【区民】
指標名(3)	国際・国内交流事業数	指標名(3)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度		令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度	
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	回	38	43	35	39	38		
	活動指標(2)	2	件	574	75	76	50	50		
	活動指標(3)	3	回	24	35	34	35	79		
	活動指標(4)	4								
成果指標	成果指標(1)	5	%	67.6	0.0	67.6	70.0	78.1	80.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6	人	691	0	1,861	4,000	2,449	6,000人	令和12年度
	成果指標(3)	7								
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	1,454,340	1,344,189	1,301,714	1,356,314	1,330,466	特記事項	
	人件費	12	千円	121,189	119,101	129,334	139,846	150,212		
	総事業費(11+12)	13	千円	1,575,529	1,463,290	1,431,048	1,496,160	1,480,678		
	国・都からの補助金等	14	千円	169,914	23,620	16,309	12,000	34,045		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			9.2	2.2	3.5		
	人件費比率(12÷13)	16	%	7.7	8.1	9.0	9.3	10.1		

課題・分析	<p>文化・芸術分野は、新型コロナウイルス感染症の影響により、配信動画等のオンラインによる鑑賞機会が増えています。一方で、コンサートや演劇等を直接鑑賞する方は、コロナ禍以前の人数に戻っていないことから、区民が文化・芸術に親しめる機会をより身近に創出することが求められています。</p> <p>また、多文化交流分野は、国の感染症対策が廃止されたことを踏まえ、文化・スポーツ等を通じた積極的な国内外交流事業の実施や、ウクライナ避難民をはじめ在住外国人が地域の一員として安心して暮らすことができる環境整備が求められています。</p> <p>さらに、平和分野では、戦後78年を迎え、先の戦争を体験された世代が年々少なくなっている中で、戦争の悲惨さや平和の尊さを語り継ぎ、区民と共有していくかが大きな課題です。次世代を担う若者が主体となって、平和のための活動や発信を行う取組を実施していく必要があると考えます。</p>				
施策の成果	<p>文化・芸術の振興では、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業を計38回実施し、9,244人(令和3年度比816人増)が参加しました。また、コロナ禍においても文化・芸術活動が継続できるよう、区民・区内団体が行う音楽や演劇公演等50件を支援し、区民等が文化・芸術に親しむことができる機会を確保しました。</p> <p>多文化交流では、交流自治体の観光物産展を36回、写真展を8回実施したほか、在住外国人の児童・生徒等を対象した「子ども日本語教室(18人受講)」等の在住外国人支援事業を実施し、国際・国内交流事業参加者数は2,449人(令和3年度比588人増)となりました。</p> <p>平和事業の推進では、平和のつどいにおいて、いまだ戦禍が続いているウクライナ情勢を報じた写真の展示が区民の関心を呼び、1,650人が参加しました。また、初実施の広島平和学習中学生派遣事業では、30人の派遣生が被爆地広島での体験のほか様々な学習活動を行い、平和を希求する心を育てました。</p>				
改善・見直しの方向 中長期	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="114 824 379 869">今後の施策の方向性</td> <td data-bbox="379 824 1557 869">拡充</td> </tr> <tr> <td data-bbox="114 869 379 1218">今後の進め方</td> <td data-bbox="379 869 1557 1218"> <p>文化・芸術の振興については、引き続き日本フィルとの友好提携事業や、杉並芸術会館及びPFI杉並公会堂の運営、文化芸術活動の支援等を通じて、区民が身近に文化・芸術に親しめる機会の創出を図ります。</p> <p>多文化交流については、国内外の住民同士の交流事業を推進するとともに、在住外国人が増加している状況を踏まえ、多文化共生社会の実現に向けた取組に力を入れていきます。</p> <p>平和事業の推進については、広島平和学習中学生派遣事業のように、次世代を担う若者が主体となって平和のための活動や発信を行う取組を充実させていきます。令和7年には戦後80年を迎え、長崎で平和首長会議総会が開催されることから、初めて中学生を長崎に派遣することなど、節目の年にふさわしい事業を検討します。</p> </td> </tr> </table>	今後の施策の方向性	拡充	今後の進め方	<p>文化・芸術の振興については、引き続き日本フィルとの友好提携事業や、杉並芸術会館及びPFI杉並公会堂の運営、文化芸術活動の支援等を通じて、区民が身近に文化・芸術に親しめる機会の創出を図ります。</p> <p>多文化交流については、国内外の住民同士の交流事業を推進するとともに、在住外国人が増加している状況を踏まえ、多文化共生社会の実現に向けた取組に力を入れていきます。</p> <p>平和事業の推進については、広島平和学習中学生派遣事業のように、次世代を担う若者が主体となって平和のための活動や発信を行う取組を充実させていきます。令和7年には戦後80年を迎え、長崎で平和首長会議総会が開催されることから、初めて中学生を長崎に派遣することなど、節目の年にふさわしい事業を検討します。</p>
今後の施策の方向性	拡充				
今後の進め方	<p>文化・芸術の振興については、引き続き日本フィルとの友好提携事業や、杉並芸術会館及びPFI杉並公会堂の運営、文化芸術活動の支援等を通じて、区民が身近に文化・芸術に親しめる機会の創出を図ります。</p> <p>多文化交流については、国内外の住民同士の交流事業を推進するとともに、在住外国人が増加している状況を踏まえ、多文化共生社会の実現に向けた取組に力を入れていきます。</p> <p>平和事業の推進については、広島平和学習中学生派遣事業のように、次世代を担う若者が主体となって平和のための活動や発信を行う取組を充実させていきます。令和7年には戦後80年を迎え、長崎で平和首長会議総会が開催されることから、初めて中学生を長崎に派遣することなど、節目の年にふさわしい事業を検討します。</p>				

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 27】【施策名称 多様な文化・芸術の振興と多文化交流の推進】

金額の単位は千円

(00062)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 061	すぎなみフェスタ			10,000	13,059	23,059	その他
2 065	平和事業の推進			6,499	27,948	34,447	推進（拡充）
3 068	お試し移住支援			274	1,248	1,522	現状維持
4 069	地方創生の推進			743	3,909	4,652	現状維持
5 071	文化・芸術の振興			62,350	46,885	109,235	現状維持
6 072	国際・国内交流の推進			9,957	26,137	36,094	現状維持
7 073	杉並区交流協会助成			48,681	4,159	52,840	現状維持
8 076	杉並芸術会館の維持管理			366,386	17,884	384,270	現状維持
9 078	杉並公会堂（ P F I 事業 ）			825,576	8,983	834,559	現状維持
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,330,466	150,212	1,480,678	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	すぎなみフェスタは令和 5 年度から区民生活部地域課に移管しました。
-------------------------	------------------------------------

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00063)

施策	28	次世代への歴史・文化の継承
目標	08	文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち
施策担当課	生涯学習推進課	関係課 総務課 文化・交流課

施策目標	伝統的な歴史や文化が継承され、区民が地域に対する魅力に誇りを持ち、郷土愛が一層育まれています。区民の愛郷心が醸成されるとともに、文化都市としてのイメージが根付き、区内外に定着しています。
------	---

活動指標	成果指標
指標名(1) 算式・指標説明	指標名(1) 算式・指標説明 歴史や文化などが、まちに根付いているという区民の割合 区民意向調査による【区民】
指標名(2) 算式・指標説明	指標名(2) 算式・指標説明 郷土博物館の観覧者数 郷土博物館の来館者数及び出前型事業の来場者数【行政】
指標名(3) 算式・指標説明	指標名(3) 算式・指標説明
指標名(4) 算式・指標説明	指標名(4) 算式・指標説明
	指標名(5) 算式・指標説明
	指標名(6) 算式・指標説明

区分	単位	令和 2年度	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1								
	活動指標(2)	2								
	活動指標(3)	3								
	活動指標(4)	4								
成果指標	成果指標(1)	5	%	4.9	0.0	5.1	5.0	4.2	15.0%	令和12年度
	成果指標(2)	6	人	23,445	0	27,744	30,000	30,915	38,000人	令和12年度
	成果指標(3)	7								
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	26,963	24,575	21,362	88,122	81,103	特記事項	
	人件費	12	千円	118,724	99,528	100,752	101,801	118,391		
	総事業費 (11+12)	13	千円	145,687	124,103	122,114	189,923	199,494		
	国・都からの補助金等	14	千円	5,796	3,000	2,550	2,700	814		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15	%			16.2	53.0	63.4		
	人件費比率 (12÷13)	16	%	81.5	80.2	82.5	53.6	59.3		

課題・分析	<p>郷土博物館においては、新型コロナウイルス感染症の取り扱いが5類に変更され、通常に戻りつつある中、これまで以上に区民の目線に立った展示企画や広報活動を行い、更なる観覧者数増を図る必要があります。</p> <p>保管スペースについては、郷土博物館の収蔵資料や、建築工事に伴う埋蔵文化財の調査で出土した遺物の保管場所の確保が課題となっています。</p> <p>また、区が嘗々とその歴史を刻む中、来たるべき区制施行100周年を見据え、これまでの区の歴史や出来事などを次世代に継承していくため、区の貴重な文化財や資料等を記録・保存していくことが求められています。</p>
施策の成果	<p>区制施行90周年記念事業については、来たるべき100周年を見据え、区や区民に大きな影響を与えた5つの出来事をすぎなみ5ストーリーズとして後世に語り継ぐため、浪曲・演劇公演、動画上映、教材制作などの事業を実施しました。</p> <p>また、区制施行90周年を記念して郷土博物館本館と分館で特別展を同時開催したほか、杉並ゆかりの文化人をテーマにした企画展や出前型展示などを開催し、年間を通じた観覧者数は目標値の30,000人を達成することができました。</p> <p>荻外荘関連では、令和6年度の一般公開に向けて、関係資料の調査を陽明文庫と共同で実施しました。このほか、新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた杉並郷土芸能大会を3年ぶりに開催するとともに、小中学生を対象とした古典に親しむ事業等を実施し、伝統文化への理解促進につなげました。</p>
<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>現状維持</p> <p>今後の進め方</p> <p>杉並の地域に根差した歴史や文化を次世代に継承していくためには、区が保有する歴史的・文化的資料の保存と活用を図りつつ、区民がこれらに親しむことができる場や機会を充実させるとともに、杉並の歴史・文化を区内外に発信し、区民の愛郷心をより一層醸成していくことが重要です。</p> <p>今後も歴史的な建造物や区指定・登録有形文化財等の文化資産を活用した杉並らしい展示を通して、区民が地域への誇りや郷土愛を育めるよう、展示の動画配信等により、機会の充実を図っていきます。</p> <p>荻外荘については、令和6年12月の一般公開に向け、陽明文庫の協力を得て文庫所蔵資料の共同調査を実施し、荻外荘や陽明文庫の歴史的な理解を深める展示の準備を進めます。</p> <p>また、関係団体と幅広く連携しながら、日本の古典や郷土芸能に親しむ事業を実施し、伝統文化への理解促進につなげていきます。</p>

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 28】【施策名称 次世代への歴史・文化の継承】

金額の単位は千円

(00063)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 034	区制施行周年記念事業			51,481	18,383	69,864	その他
2 507	文化財調査・保護			17,028	40,606	57,634	現状維持
3 509	郷土博物館の運営管理			12,594	59,402	71,996	現状維持
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				81,103	118,391	199,494	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	この「区制施行周年記念事業」は、令和4年度で終了しました。
-------------------------	-------------------------------

令和 5年度 杉並区施策評価シート I

(00064)

施策	29	誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり
目標	08	文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち
施策担当課	スポーツ振興課	関係課

施策目標	障害の有無や年齢にかかわらず、すべての区民にとってスポーツ・運動がより身近になり、スポーツ・運動に親しむ区民が増えています。スポーツ・運動に親しみ、楽しむことにより、健康であると感じている区民が増えています。障害者がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会が充実しています。
------	--

活動指標		成果指標	
指標名 (1)	ユニバーサルタイム開催回数	指標名 (1)	成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名 (2)		指標名 (2)	健康であると感じている区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名 (3)		指標名 (3)	障害者スポーツ事業の参加者数
算式・指標説明		算式・指標説明	【行政】
指標名 (4)		指標名 (4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名 (5)	
		算式・指標説明	
		指標名 (6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 2年度 実績	令和 3年度		令和 4年度		目標値	目標年度	
			計画	実績	計画 (目標値)	実績			
活動指標	活動指標 (1)	1 回	0	0	0	2	2		
	活動指標 (2)	2							
	活動指標 (3)	3							
	活動指標 (4)	4							
成果指標	成果指標 (1)	5 %	60.6	61.0	54.8	62.0	56.4	65.0%	令和12年度
	成果指標 (2)	6 %	85.5	85.5	84.5	86.0	83.5	90.0%	令和12年度
	成果指標 (3)	7 人	391	400	528	450	1,022	1,200人	令和12年度
	成果指標 (4)	8							
	成果指標 (5)	9							
	成果指標 (6)	10							
施策コスト	事業費	11 千円	1,042,977	1,171,320	1,112,410	1,289,784	1,227,890	特記事項	
	人件費	12 千円	129,643	123,266	130,988	120,560	138,911		
	総事業費 (11+12)	13 千円	1,172,620	1,294,586	1,243,398	1,410,344	1,366,801		
	国・都からの補助金等	14 千円	951	0	1,102	39,210	39,218		
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			6.0	8.9	9.9		
	人件費比率 (12÷13)	16 %	11.1	9.5	10.5	8.5	10.2		

課題・分析	<p>令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、教室・プログラム等の中止や規模の縮小を行ったため、施設の利用人数や各種事業の参加人数が目標値より少なくなりました。</p> <p>障害者スポーツの推進では、令和4年度に荻窪体育館でユニバーサルタイムを2回実施しましたが、利用者が参加しやすい時間帯や曜日などは、アンケートをもとに設定する必要があります。また、サポーターの養成など、継続して事業を実施するための取組が必要となっています。</p>				
施策の成果	<p>「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、施設の指定管理者や関係団体と連携しながら、スポーツをする機会の少ない区民へ向けた教室・プログラム等を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、教室・プログラムの中止や規模の縮小を行いました。このため、「成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率」は56.4%、「健康であると感じている区民の割合」は83.5%となり、それぞれ成果指標の目標値62%、86%を下回りました。</p> <p>「障害者スポーツの推進」については、令和4年度の新たな取組として、関係団体からなる障害者スポーツネットワークを立ち上げるとともに、荻窪体育館でユニバーサルタイムを2回実施しました。これらの取組により、障害者スポーツの事業の参加者数は1,022人となり、成果指標の目標値450人を大きく上回りました。</p> <p>「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園東側に整備するスポーツコートの付帯施設となる管理棟の実施設設計に着手しました。</p>				
改善・見直しの方向 中長期	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="113 819 379 857">今後の施策の方向性</td> <td data-bbox="384 819 1557 857">拡充</td> </tr> <tr> <td data-bbox="113 864 379 1202">今後の進め方</td> <td data-bbox="384 864 1557 1202"> <p>「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、移行前に実施していた制限を原則解除して、スポーツ教室などを実施するなど、より多くの方々がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会を充実していきます。</p> <p>「障害者スポーツの推進」については、今後も障害者スポーツネットワークで意見を聴取しながら、ユニバーサルタイムを段階的に拡充していくとともに、施設のユニバーサルデザイン化を進めていきます。</p> <p>「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園内に多目的スポーツコート等の整備を行い、体育施設の充実を図るとともに、老朽化した設備についても計画的に修繕・改修を行います。</p> </td> </tr> </table>	今後の施策の方向性	拡充	今後の進め方	<p>「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、移行前に実施していた制限を原則解除して、スポーツ教室などを実施するなど、より多くの方々がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会を充実していきます。</p> <p>「障害者スポーツの推進」については、今後も障害者スポーツネットワークで意見を聴取しながら、ユニバーサルタイムを段階的に拡充していくとともに、施設のユニバーサルデザイン化を進めていきます。</p> <p>「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園内に多目的スポーツコート等の整備を行い、体育施設の充実を図るとともに、老朽化した設備についても計画的に修繕・改修を行います。</p>
今後の施策の方向性	拡充				
今後の進め方	<p>「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、移行前に実施していた制限を原則解除して、スポーツ教室などを実施するなど、より多くの方々がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会を充実していきます。</p> <p>「障害者スポーツの推進」については、今後も障害者スポーツネットワークで意見を聴取しながら、ユニバーサルタイムを段階的に拡充していくとともに、施設のユニバーサルデザイン化を進めていきます。</p> <p>「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園内に多目的スポーツコート等の整備を行い、体育施設の充実を図るとともに、老朽化した設備についても計画的に修繕・改修を行います。</p>				

令和 5年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 29】【施策名称 誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり】

金額の単位は千円

(00064)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 4年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 107	生涯スポーツ振興事業			22,368	68,790	91,158	現状維持
2 108	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団への助成			103,306	4,159	107,465	推進（拡充）
3 109	スポーツ推進計画			9,251	9,150	18,401	推進（拡充）
4 110	体育施設の維持管理			1,088,865	49,908	1,138,773	現状維持
5 111	下高井戸おおぞら公園スポーツコートの整備			4,100	6,904	11,004	推進（拡充）
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,227,890	138,911	1,366,801	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--